

氏名：瀬川晃

役職：准教授、研究委員会、広報委員会、入試実施委員会

プロジェクト：運動体設計

担当授業：メディア表現基礎2（理解）、メディア表現特論E（設計）、制作基礎、制作演習 A（設計）

活動の概要

研究活動では、プロジェクト（運動体設計）において、プロジェクトの運営と養老でのWSや総括として紀要執筆に携わった。教育面では担当学生の研究指導を行った。制作演習 A やメディア表現特論Eでは設計を主軸に演習や講義を行った。学外活動では、展覧会のグラフィック、サインの改修、審査員や企画委員を行い、教育・研究・社会実装を横断的に展開した。

学内で携わった共同活動

プロジェクト「運動体設計」総括

- 時期：2025 年度通年
- 内容：3 年間のプロジェクト活動の最終年度として、実践の統合と記録編集を実施。
- 成果：紀要論文「運動体設計の軌跡：身体知の覚醒から社会実装へ」の執筆。

IAMAS ワークショップ「バランスからだ自転車」

- 時期：2025 年 11 月 15 日・16 日
- 会場：養老公園（養老天命反転地 開園 30 周年記念事業）
- 内容：特殊自転車（Halfbike や連結自転車等）を用いた身体感覚変容ワークショップの運営および記録。



「モバイル文学」監修

- 時期：2025 年度通年
- 内容：志村翔太氏（運動体設計プロジェクト補助員）による「自転車×プロジェクション×文学」個展（2026 年開催）に向けた展示グラフィック・Zine 制作。

IAMAS OPEN HOUSE 2025 デザイン監修

時期：2025年5～7月

内容：広報委員として、外部デザイナー（THROUGH 大津巖氏）や RCIC 福島・伊藤氏らと連携し、デザイン監修を行った。



学外での制作活動（デザイン実践・展示）

ギャラリー「山の花」呉瑛姫（Go Eihi）展 リーフレットデザイン

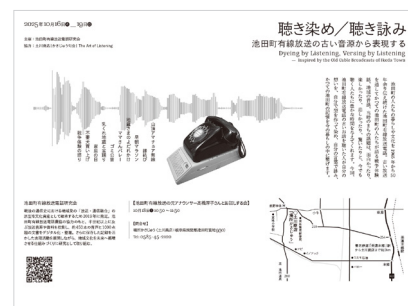
- 時期：2025年1月
- 内容：呉瑛姫氏の個展におけるリーフレットのアートディレクション・デザイン。
- 写真は Kurata Kana 氏が担当し、作家のリアルな作業風景と陶芸作品のディテールを伝える写真群を A3 サイズ：2つ折りにまとめた。



池田町有線放送電話プロジェクト

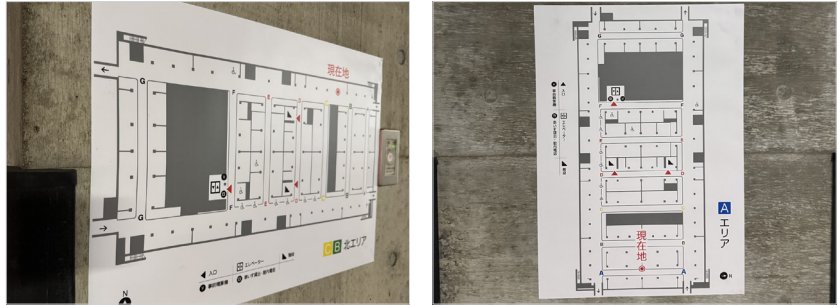
企画展『聴き染め 聴き詠み ～池田町有線放送の古い音源から表現する』

- 時期：2025年10月16日～19日
- 会場：場所かさじゅう（岐阜県池田町）
- 内容：池田町有線放送の音源アーカイブを活用した展示企画。広報物のデザイン、企画構成、会場設営を担当。



サイン改修：ソフトピア地区

- 時期：2025年4月
- 内容：ソフトピアジャパンセンター指定管理者と協議し、センタービル地下駐車場フロアマップ「A2サイズ・ラミネート（マット加工）」の施工を採用することを提案・決定し、改修を試みた。



社会活動

たるい相川こいのぼりデザインコンテスト：審査員

- 時期：2025年11月月
- 主催：垂井町観光協会
- 内容：岐阜県垂井町の相川水辺公園で行われる「相川こいのぼり一斉遊泳」に向けて、新しい鯉のぼりのデザインを公募するコンテストの審査員を務めた。全国から応募されたデザイン（デジタル部門、手書き部門など）の中から、実際に制作・掲揚される作品を選定した。

岐阜県立大垣北高等学校 探究授業 講師

- 時期：2025年11月7日、12月9日
- 内容：1・2年生「総合的な探究の時間」における講師。リサーチ成果のポスター・スライド表現に関する講義「考えをデザインする — 伝える・伝わる その間」を実施。

Art Award IN THE CUBE (AAIC) 2027 企画委員会

- 時期：2025年5月～
- 内容：企画委員として参加。次回開催（2027年）に向けたテーマ検討、審査員の選定、公募要項について、意見交換と議論を行った。